



ベトナム証券市場ニュース 6月19日

VN 指数は大型株がけん引 (VN-Index +0.39%)

- 昨日に米国連邦準備理事会が政策金利の維持を表明したことを受け、本日のVN 指数は慎重な展開で始まった。
- 序盤は銀行セクターが全体を引っ張って上昇したが、1,350 ポイント付近から次第に売り圧力が優勢となっていった。
- 徐々に市場全体が下落圏に突入していき、その軟調な展開は後場まで続いた。
- しかしながら、大引けにかけて主要大型株に急激に買いが入り始めて相場は反転、上昇を記録して本日の取引を終えた。
- 139 銘柄が上昇、162 銘柄が下落、63 銘柄が変わらずとなった。
- 売買代金は下落し、7.9%減の 18.7 兆ドンとなった。

VN30 は上昇銘柄が優勢 (VN30 +0.44%)

- VN30 指数構成銘柄では 17 銘柄が上昇、9 銘柄が下落、4 銘柄が横ばいとなった。
- TCB (+3.66%)、GVR (+3.10%)、VIC (+1.59%)は本日の指数のけん引役となった。
- 一方、BVH (-1.16%)、SHB (-1.14%)は大きく下落した。

セクター・個別株の動き

- VGS (+1.87%)は 10 : 1 の割合で株式配当を実施することを発表した。
- BWE (-0.63%)は新しい水力発電所を 6 カ月の建設を経て運用開始する予定であると明らかにした。同発電所は一日当たり 5 万m³の水を取り扱う。

- 外国人投資家は 8,780 億ドルを売り越した。FPT (-0.85%)、VHM (+0.42%)、STB (-0.11%) は売り越しで目立った一方で、買い越し側では顕著な銘柄は見られなかった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

JSI は、ベトナムの証券法に基づいて設立されたベトナムの証券会社であり、日本の金融商品取引法上の登録を受けた金融商品取引業者ではありません。